

令和5年度 第1回村上市健康づくり推進対策委員会 会議録

会議名	令和5年度 第1回村上市健康づくり推進対策委員会
日時	令和5年6月2日（金） 午後3時～午後4時
会場	村上市役所4階 大会議室
出席者	<p>【委員】 佐藤委員長、若菜副委員長、村山委員、佐久間委員、丹羽委員、大滝委員、小田委員、三科委員、園田委員、木ノ瀬委員、山形委員 ※欠席：水橋委員</p> <p>【事務局】 保健医療課：押切課長、志田参事、林課長補佐、船山課長補佐、田中課長補佐、大倉副参事、齋藤副参事 荒川支所地域振興課：小林課長補佐 神林支所地域振興課：東海林課長補佐 朝日支所地域振興課：田嶋課長補佐</p>

議 事 録

1 開会

※委員12名中11名の出席により会議が成立している旨の報告

2 委員長挨拶

3 自己紹介

※委員名簿順に自己紹介

4 委員会について

事務局：この委員会は、健康むらかみ21計画及び村上市食育推進計画に基づき、市民の健康づくりを推進することを目的として設置されています。例年は年1回開催し、健康むらかみ21計画や村上食育推進計画の進捗状況に対する御意見をいただいています。今年度につきましては、第3次の健康むらかみ21計画・村上市食育推進計画及び村上市歯科保健計画策定のため、4回開催する予定としています。事務局が作成した素案に対し、委員の皆様から御意見をいただき、修正を加えながら各計画の策定作業を進めていきたいと考えています。本日の委員会では、計画の基本的な考え方や今後のスケジュールなどについて説明させていただきます。よろしく願いいたします。

5 諮問

※副市長が出張から帰庁した後に行うこととした。

6 議題

※委員長による進行

(1) 第2次健康むらかみ21計画・食育推進計画及び第2次歯科保健計画評価について

※資料No.1及び資料No.2により事務局から説明

(2) 第3次計画の基本的な考え方について

※資料No.3及び資料No.4により事務局から説明

(3) 第3次計画策定に向けた今後の進め方について

※資料No.5により事務局から説明

委員長：皆様から御意見、御質問がありましたら、お願いいたします。

委員：計画期間が12年間ということでしたが、第2次計画は8年間であり、長いような気がします。その理由を教えてください。中間評価が6年後となり、修正するにも長い気がします。

事務局：国の計画期間が12年間とされており、基本的にはそれに合わせました。国では、各種取組の健康増進への効果を短期間で図ることは難しく、評価を行うには一定の期間を要すること等を踏まえて12年間としています。市もこれに合わせましたが、評価については毎年この会議で報告し、御意見をいただきながら、事業を実施していきたいと考えています。

委員：毎年評価し、改善しながら事業を実施していくのであればよいと思います。

委員長：今年度は2月に答申して終了となりますが、来年度は年度末に1回委員会があり、事業評価を行うこととなります。

委員：歯科分野では、各ライフステージで評価の悪かったところを第3次で改善していければと感じています。

委員：なぜ12年間なのかと思っていましたが、先ほどの説明で分かりました。私の所属は地域老人クラブ連合会なのですが、会員にこの計画をどのように周知したらよいでしょうか。

事務局：計画自体を説明するような出前講座はありませんが、会議や地域の茶の間などの皆さんが集まる機会があれば、話題として触れることができるかと思います。また、計画が完成すればホームページで公開されます。

委員：これまで市報などをほとんど見たことがなく、こういう計画があることを知りませんでした。どのようなアンケートをして、どのようにして評価を上げていくのでしょうか。

事務局：一つの例ですが、歯科の「仕上げ磨き」についてのアンケートをさせていただいた結果、実施率が低ければ「仕上げ磨き」の必要性について、誰を対象に、どのような方法で伝えるかを検討し、それを実行に移して、また数年後にアンケートをとって、むし歯の状況なども含めて評価しながら、より良い健康状況を保つための取組を進めていくということになります。

委員：もう一つですが、新しくママになる人にこの情報が伝わらなければ、また評価が低くなると思います。市報などのほかに、何か情報を伝える方法があればよいと思いました。

事務局：状況をお聞かせいただき、ありがとうございます。このような方法で周知することが重要だということについても、御意見をいただきたいと思っています。

委員：住民がどれだけ関心を持ってくれるか、聞いてくれるかということに尽きると思います。県もホームページなどで情報をお知らせしていますが、どれだけ見てもらえるかという難しい面もあります。市役所にグラフ化したものを貼って、現状がどうなっているのかを見えるようにしておくのもよいかと思います。
また、第2次では六つの指標でしたが、第3次では飲酒が加わっています。これはアンケート調査の結果からなのでしょうか。

事務局：国の指標にも加わったことと、男性が改善している一方で、特定健診の結果から女性の飲酒率が増えているということを考慮して、飲酒を指標に加えました。

委員：商工会議所の立場で申し上げますと、会社の経営者も社員も健康でなければ企業活動が成り立たないというようなことがありますので、数値が低いようなところを支援していきたいと考えています。

委員：私の所属は学校で、歯科保健に大きく関わってくると思います。フッ素の効果でむし歯は減ってきていますが、歯肉炎の予防のほか、受診率を高められるようにしていきたいと考えています。

副委員長：自分が関わっている要支援・要介護の状況が改善しており、よかったと思います。今後もより改善していけるように進めていけたらと思います。

委員長：ありがとうございました。
諮問につきましては、私が代表して諮問書をいただき、写しを皆さんにお送りするということがいかがでしょうか。

(異議なし)

7 その他

事務局：事務局では特に準備していませんが、委員の皆様から確認したいことなどがあれば、お聞きしたいと思います。いかがでしょうか。

(特になし)

8 次回委員会日程について

事務局：次回の委員会を10月26日の午後3時から、同じ会場で行いたいと思いますので、御予定くださるようお願いいたします。

9 閉会 副委員長挨拶